

## 衣類のお手入れ通信

---

ようやく晴れ間が続くようになりましたね。ただし地域によっては激しいにわか雨に襲われたりと、昔とは違った気候になってまいりました。

未だ、台風が発生しやすい時期ではありますので、暴風や豪雨には十分警戒なさってください。夏に雨が多く今年は衣類の付いたカビ取りが多いです。

### 【秋の虫干しをお勧めします！！】

毎年10月の末に行われる、奈良・東大寺の正倉院の虫干しはあまりにも有名ですね。書画や調度品、衣類など、普段は蔵の中に保管されている宝物を、風通しの良い室内で陰干しするこの虫干し行事のおかげで、1300年にもおよぶ歴史を持つ宝物の品質を、高く保っていられていると言われています。

そこで当店でも、正倉院にならってこの時期に衣類、着物の虫干しをお勧めしたいのです。特にお勧めしたいのは綿製品です。なぜなら綿製品は衣類の中でもっとも湿気をおびやすい繊維だからです。皆様も家庭で洗濯をした時にお気づきでしょうが、干した時に他の繊維でできた服に比べて、綿の服は乾くのに時間がかかりますね。綿のこの特徴には、綿繊維の組織が影響しています。綿を一本の糸の状態を観察しますと、糸の中が竹のように空洞になっているのです。その空洞部分に水分が入り込んで閉じ込められてしまうため、他の繊維よりも乾きが悪くなるのです。

10月は湿気が少なく、虫干しには適した季節といえるでしょう。しかしその半面「秋の長雨」とも言いまして、6月について雨の日が多いのもこの時期です。雨が降ったときは、特に綿製品は湿気をおびた状態になっております。

そこで、雨が上がってカラッと晴れた日には部屋の窓を全開にして、保管してある衣類を取り出し、室内で陰干しをしてカビ類の害から大切な衣類を守りましょう。

いにしえの時代から受け継がれてきた保管術は、現代でも十分に通用します。

定休日：日曜日・祝日      営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田 1-6

TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博